

2024年3月期決算説明



2024年5月21日

片倉コープアグリ株式会社

会社概要	3～4
------	-----

2024年3月期 連結決算業績

2024年3月期 連結業績サマリー	6
連結貸借対照表増減	7
主要経営指標	8
連結キャッシュ・フロー	9
連結業績 セグメント	10～14
株式の配当金推移	15
前中期経営計画の振り返り	16～17
次期中期経営計画について	18～20



片倉コープアグリ株式会社

設立	大正9年(1920年)3月14日
本社所在地	東京都千代田区九段北1-8-10
資本金	4,214百万円
従業員数	626名(単体)
	827名(連結)
発行済株式の総数	10,161千株
株主数	7,505名(2024.3.31現在)
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場



“たわわに実った農作物のしなり” のイメージをモチーフしてデザインしました。
確かな技術で未来を創造していく企業をイメージしています。

■：作物や農業 ■：情熱、力強さ、太陽 ■：地球、水、空、大自然

基本理念
行動規範

企業活動を通して社会に貢献する

- ・ 創造と挑戦
- ・ 安全と安心
- ・ 公明正大
- ・ 明朗闊達

コーポレートメッセージ 稔り豊かな未来に貢献したい

2024年3月期



連結決算業績

2024年3月期 連結業績サマリー

(単位:百万円)

連結	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	
			対前期
売上高	51,031	41,233	▲9,798
営業利益	3,557	▲852	▲4,410
経常利益	3,525	▲786	▲4,311
当期純利益	2,172	▲630	▲2,803

2024年3月期 経営成績概況

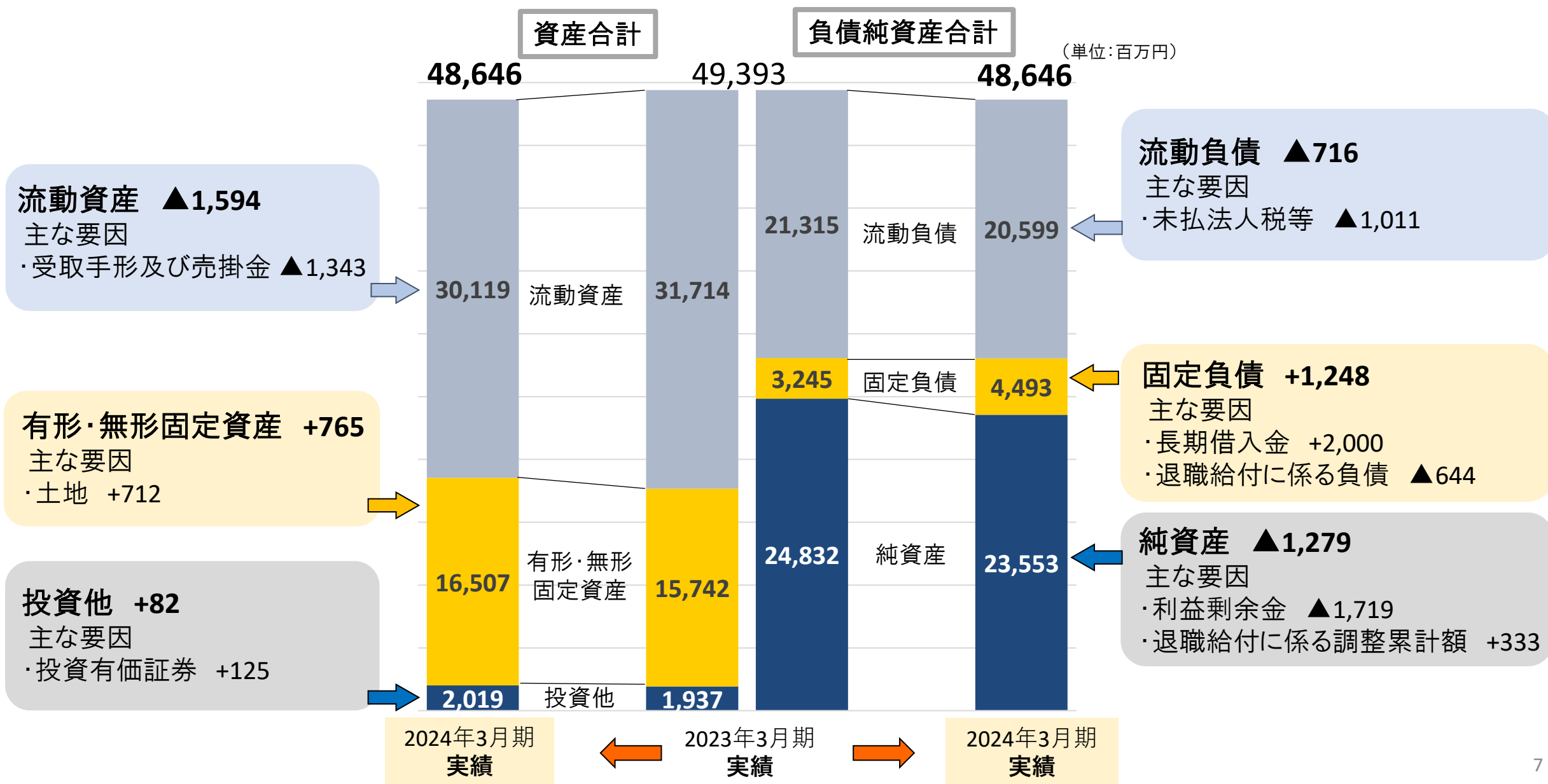
〈売上高〉

- ・前年度の肥料価格高騰から市況が反転し、肥料価格は値下がり
- ・前年度における肥料価格値上がり前の駆け込み需要の反動等により販売数量が減少

〈営業利益〉

- ・販売数量の減少と肥料価格値下げ前の在庫に起因する売買差損等のマイナス影響

連結貸借対照表増減



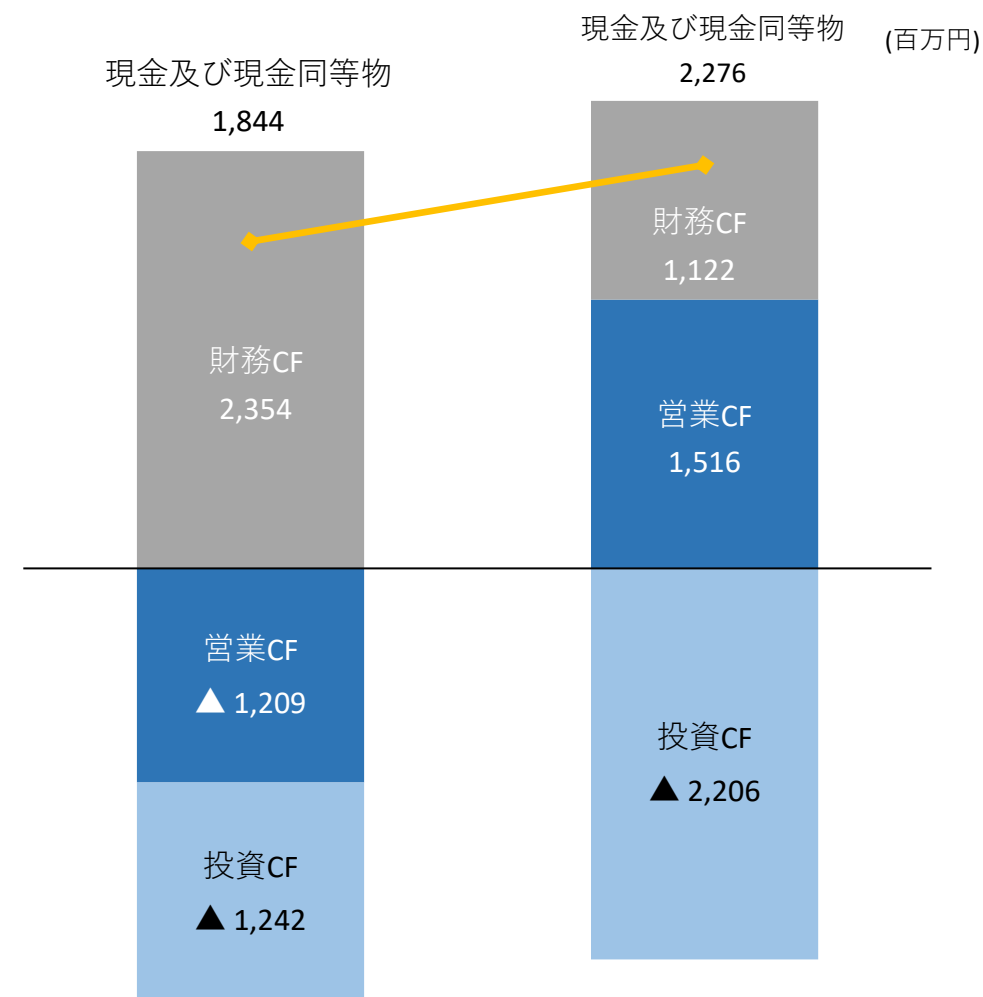
主要経営指標

	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	対前期
資本金(百万円)	4,214	4,214	-
総資産(百万円)	49,393	48,646	▲747
純資産(百万円)	24,832	23,553	▲1,279
有利子負債(百万円)	9,755	12,090	+2,335
ネット有利子負債(百万円)	7,856	9,759	+1,902
1株当たり純資産(円)	2,765.88	2,621.83	▲144.05
1株当たり配当額(円)	121.00	20.00	▲101.00
自己資本比率(%)	50.2	48.3	▲1.9
自己資本当期純利益率(%) (ROE)	9.1	▲2.6	▲11.7
総資産経常利益率(%) (ROA)	7.6	▲1.6	▲9.2
配当性向(%)	49.9	-	-

連結キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

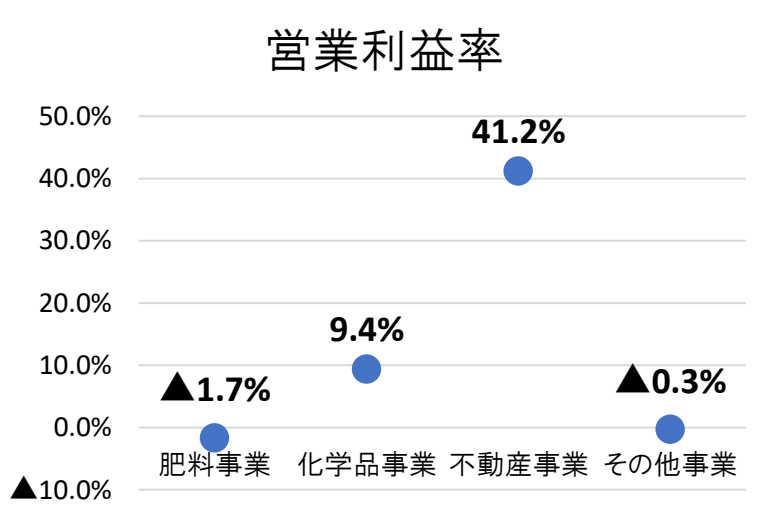
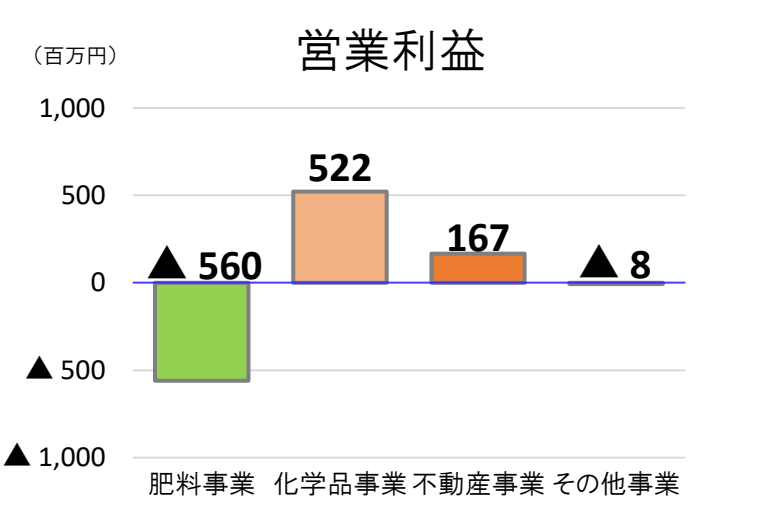
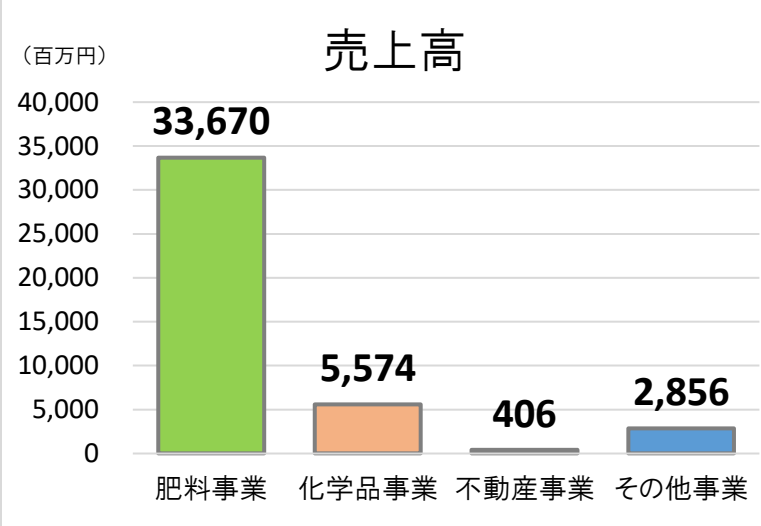
	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績
営業キャッシュフロー	▲1,209	1,516
税金等調整前当期純利益	3,158	▲836
減価償却費	1,255	1,287
売上債権の増減額(増加:▲)	▲2,008	1,333
棚卸資産の増減額(増加:▲)	▲4,805	1,223
仕入債務の増減額(減少:▲)	697	637
未払金の増減額(減少:▲)	533	▲636
法人税等の支払額	▲216	▲1,480
その他	174	▲12
投資キャッシュフロー	▲1,242	▲2,206
財務キャッシュフロー	2,354	1,122
現金及び現金同等物の期末残高	1,844	2,276



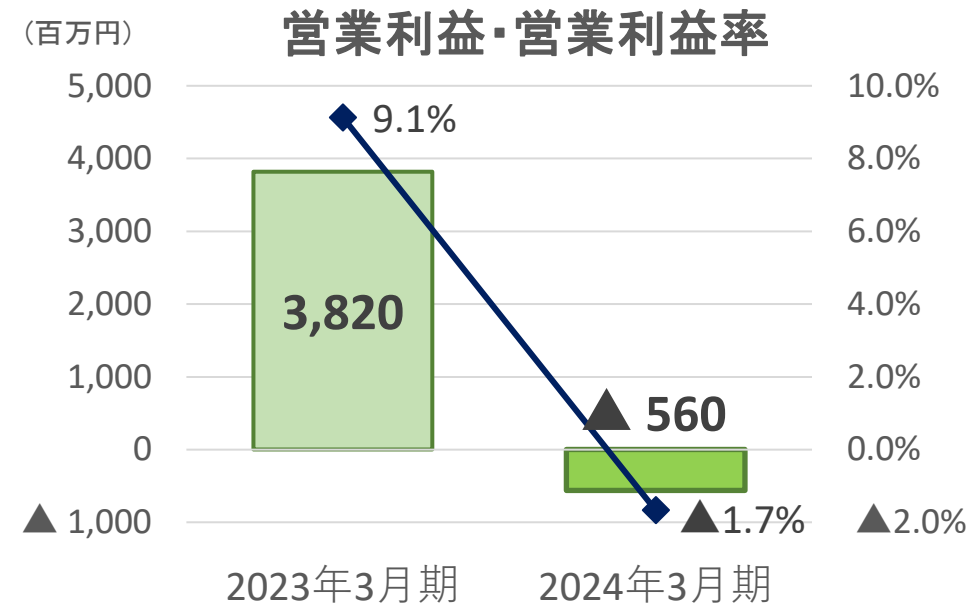
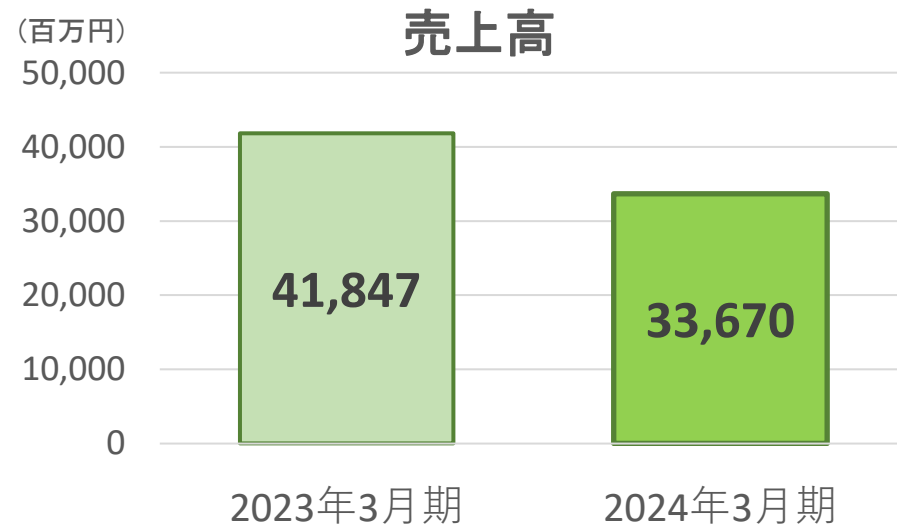
連結業績 セグメント

(単位:百万円)

	2023年3月期 実績		2024年3月期 実績			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	前年対比	
					売上高	営業利益
肥料事業	41,847	3,820	33,670	▲560	▲8,176	▲4,380
化学品事業	7,222	600	5,574	522	▲1,648	▲77
不動産事業	429	173	406	167	▲23	▲5
その他事業	3,058	73	2,856	▲8	▲202	▲81
合計	52,557	4,667	42,507	122	▲10,049	▲4,544

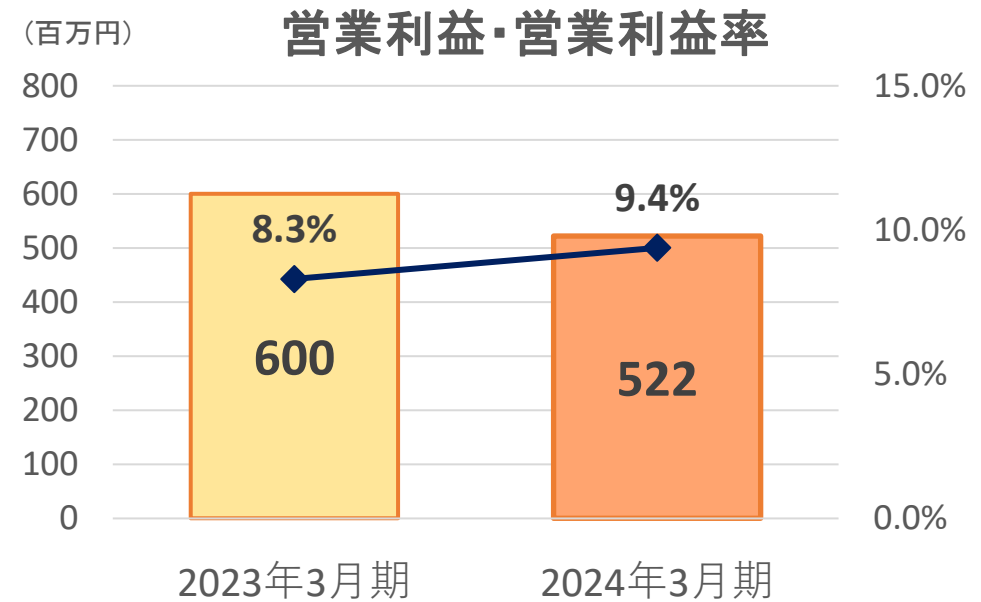
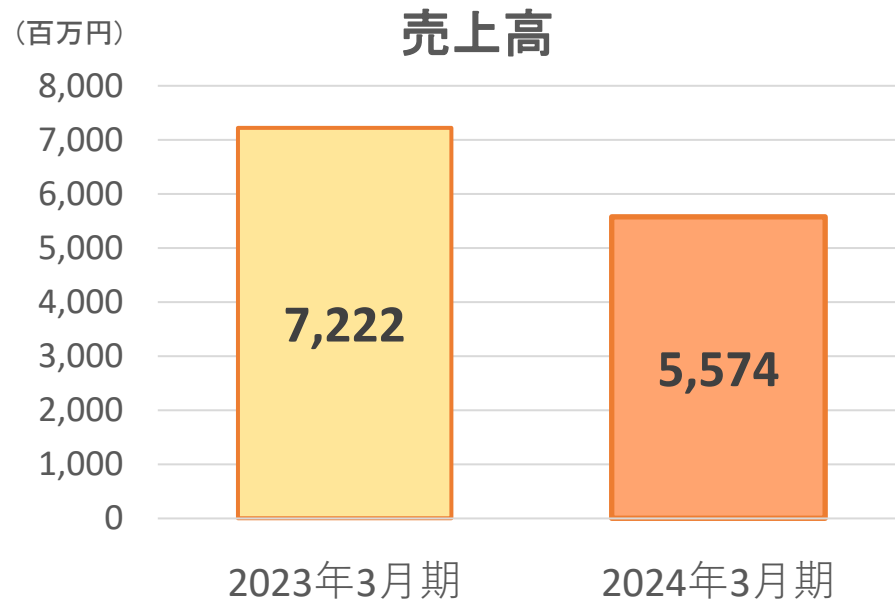


肥料事業



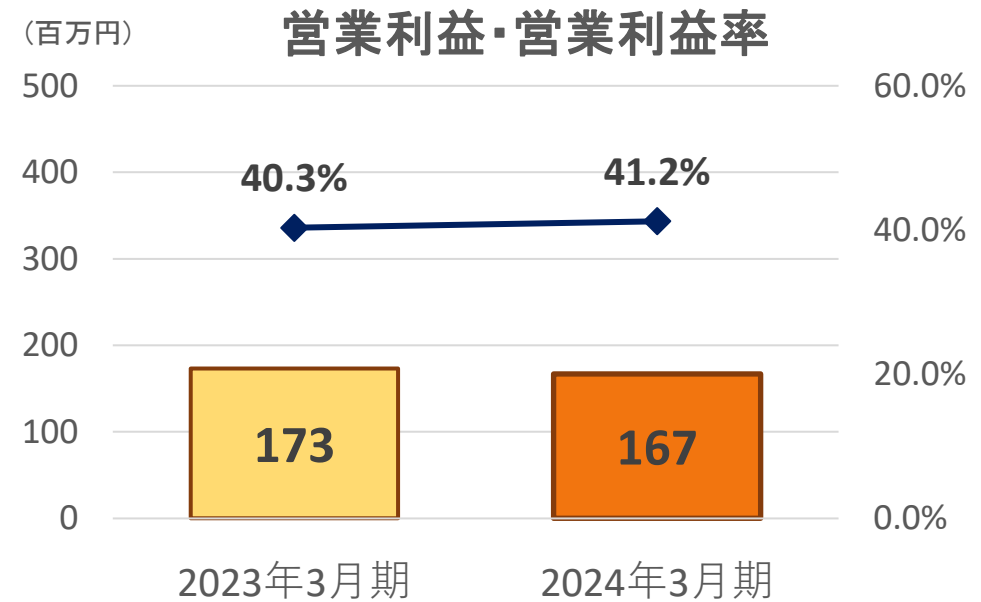
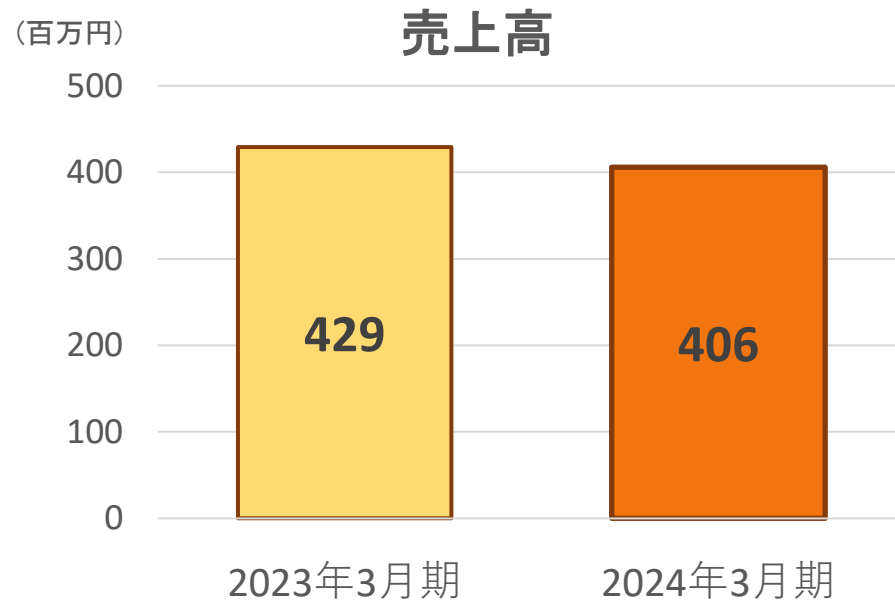
前年度における肥料価格値上がり前の駆け込み需要の反動等により販売数量が減少し、売上高33,670百万円(前年同期比19.5%減)、利益面においては販売数量の減少と肥料価格値下げ前の在庫に起因する売買差損等のマイナス影響により、セグメント損失は560百万円(前年同期はセグメント利益3,820百万円)となりました。

化学品事業



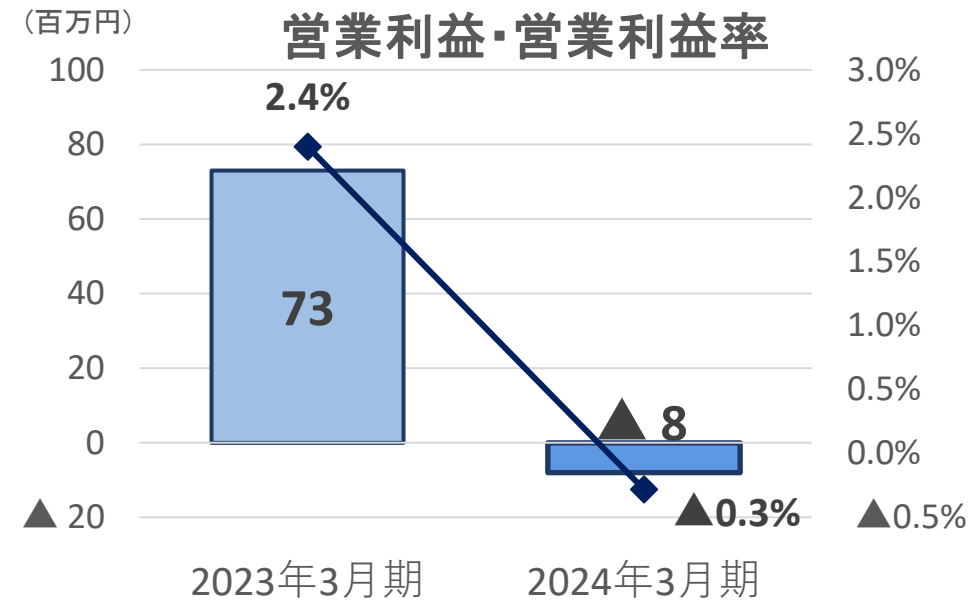
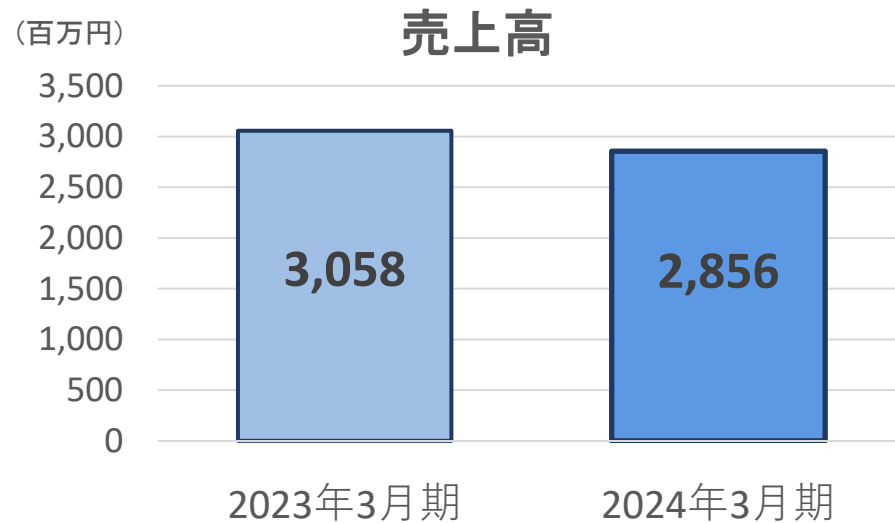
工業用リン酸及び飼料用原料の販売数量が減少したことにより、売上高5,574百万円(前年同期比22.8%減)、セグメント利益は522百万円(前年同期比12.9%減)となりました。

不動産事業



賃貸契約終了及び賃料改定等により、売上高406百万円(前年同期比5.4%減)、セグメント利益は167百万円(前年同期比3.3%減)となりました。

その他の事業

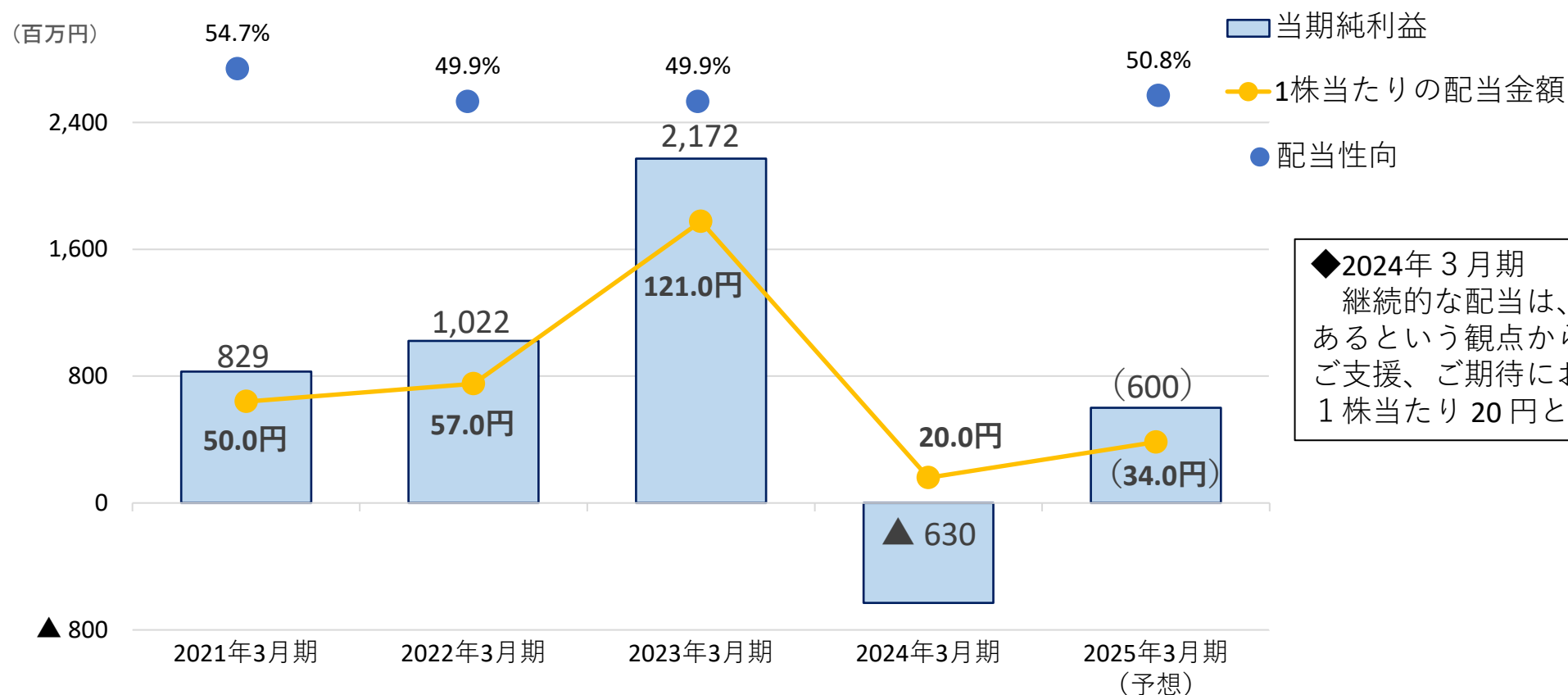


連結子会社において運送・請負業務の受注等が減少したことにより、売上高2,856百万円(前年同期比6.6%減)、セグメント損失は8百万円(前年同期はセグメント利益73百万円)となりました。

株式の配当金推移

株主に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、安定的かつ継続的に業績に見合った成果の配当を行うことを基本とし、引き続き配当性向50%を目標といたします。なお、特殊要因がある場合にはこれを考慮して配当金額を決定することがあります。

当期純利益・1株当たりの配当金額・配当性向 推移





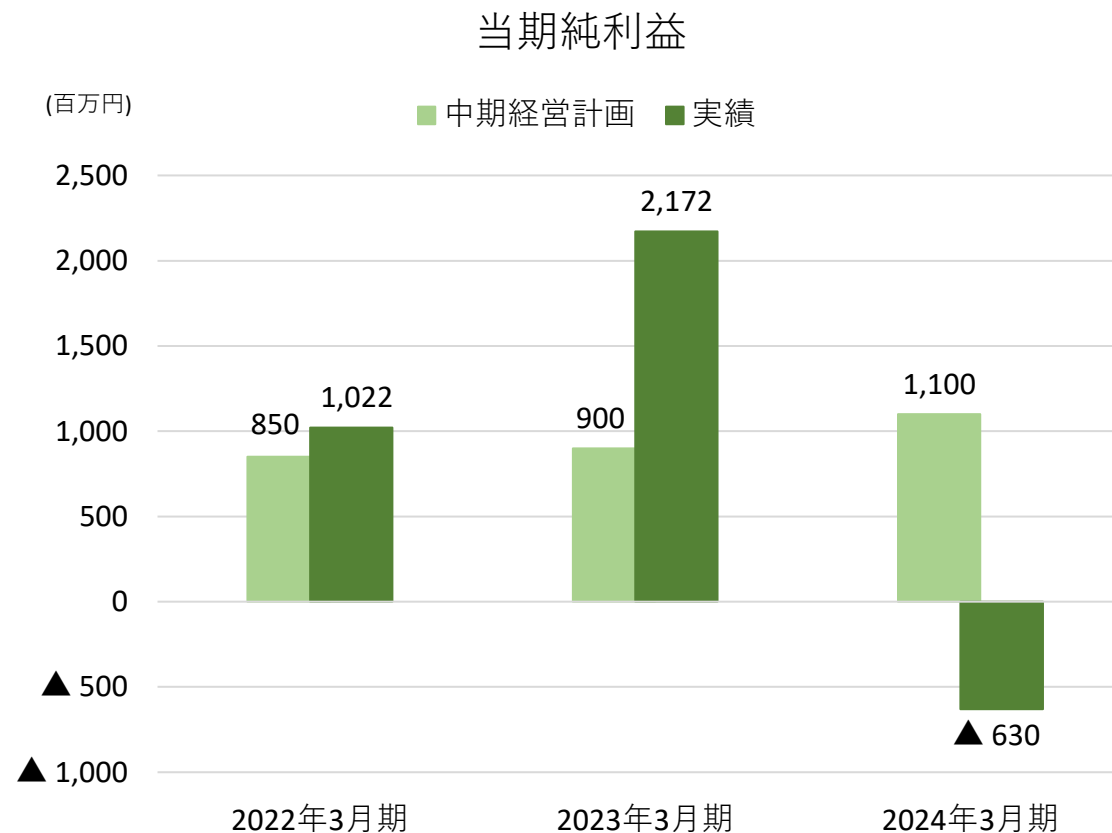
前中期経営計画の振り返り

前中期経営計画の連結業績結果

当社グループは、2021年度から2023年度までの3年間を対象とした中期経営計画を策定しておりました。しかしながら、主力の肥料事業においては、安定供給を果たすべく常時一定量保有している原料及び製品について、高騰していた原料相場が反転下落し、肥料価格値下がりを見込んだマイナス影響を見込まざるを得ない等の特殊要因により中期経営計画最終年度は目標を当初計画から下方修正しましたが、達成できませんでした。

(単位: 百万円、%)

	2022年 3月期実績 (計画)	2023年 3月期実績 (計画)	2024年 3月期実績 (計画)
売上高	38,960 (37,500)	51,031 (40,000)	41,233 (43,000)
営業利益	1,123 (1,200)	3,557 (1,300)	▲852 (1,700)
当期純利益	1,022 (850)	2,172 (900)	▲630 (1,100)
(参考)			
営業利益率	2.9	7.0	▲2.1
ROE	4.5	9.1	▲2.6
配当性向	49.9	49.9	—



次期中期経営計画について

次期中期経営計画の公表延期①

【1.背景及び理由】

当社グループは、新たに 2024 年 4 月から開始する次期中期経営計画の策定を検討してまいりました。しかしながら、肥料原料の国際市況は非常に不安定な状況が継続しており、国内肥料価格においては特異的な原料情勢の影響を受け依然として高い水準で推移していることから、買い控えや施肥量の削減、安価肥料へのシフトによる需要低迷のトレンドは、当社の販売戦略及び事業展開に影響を及ぼしております。

【2.今後の予定、及び資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について】

当社グループは、これらの環境変化要因を総合的に考慮した抜本的な事業戦略の見直しを行い、持続可能な成長戦略としての新たな中期経営計画及びPBR改善策につきましては2025年5月を目途に公表する予定です。

また、投資家をはじめステークホルダーの皆様に向けた IR 全般の強化を検討してまいります。

【3.取り組みについて】

10年後の当社ビジョン

- ・ 日本が誇る農業ソリューションカンパニーへ
- ・ 世界へ向けて素材の機能性を創出する肥料・化学品メーカーへ

ビジョン達成に向けた、事業戦略検討ワーキングチームによる主な検討課題

- ・ 事業戦略を再評価・ゼロベースで見直し、利益水準だけではなく、資本コスト・収益性を意識した持続可能な成長戦略
- ・ 肥料の工場特性に合わせた全国ベースでの生産最適化、自動化設備導入等、オペレーショナル・エクセレンスの追求（実施中）
- ・ 管理業務の集約による業務効率化と最適人員化（実施中）
- ・ 化学品事業を中心とした、投資による既存事業の深耕と新規事業分野の開拓、シナジーや業容・販売強化の視点から企業価値向上に資する M&A 案件の検討
- ・ カーボンニュートラルへの取り組み
- ・ グループ関係会社のシナジー効果向上の追求

株主、投資家をはじめ関係者の皆さまにはご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



稔り豊かな未来に貢献したい
<https://www.katakuraco-op.com>

本資料に記載されている、当社又は当社グループに関する業績見通し等、将来に関する記述については現時点で、入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因やリスクによって異なる結果となる可能性があります。